



高知県立幡多けんみん病院

広報誌

はた家

はたの家族の健康をはぐくむ《はたけ》でありたい

vol.5 2020.9

特集

病床再編

～再編後の診療体制について～

健康まつり

腹腔鏡手術について(外科)

専門外来(尿失禁)



6F

消化器病センター



特集

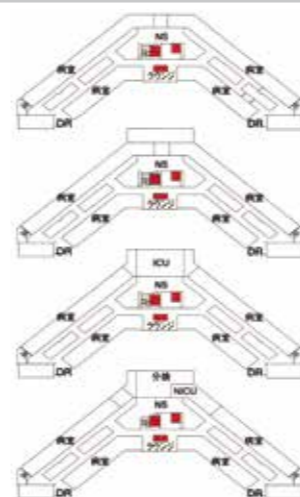
病床再編のお知らせ

～再編後の診療体制について～

高知県立幡多けんみん病院
院長 矢部敏和



新フロアマップ



- 7階 整形外科、耳鼻いんこう科、皮膚科
- 6階 消化器内科、外科
- 5階 東病棟：内科、循環器内科
西病棟：脳神経外科、内科
集中治療室 (ICU)
- 4階 産婦人科、小児科、泌尿器科
循環器内科 (心カテ)、外科 (軽症)
麻酔科、放射線科 他

一般病床 291 床 結核病床 28 床 感染病床 3 床 計 322 床

■…エレベーター NS…ナースステーション DR…デイルーム

病床再編成のお知らせ

幡多地域の住民の皆様には、日頃より幡多けんみん病院の医療体制に多大なるご理解・ご協力を頂き、誠に感謝しております。また、3月以降は新型コロナウイルス感染症の影響で、一部の外来や検査、手術など延期せざるを得なくなり、大変ご迷惑をおかけしました。現在は、感染対策を十分取りながら、以前と同様の診療を継続しておりますので、安心して受診して頂ければと思います。

令和2年4月5日より、開院21年目で初めての一般病床削減とそれに伴う病床再編成を行いました。これまで、全病床355床であったところを33床削減し、322床としております。ベッド移動の日は、入院中の患者さんにご迷惑をおかけしましたこと、この場をお借りしてお詫び申し上げます。病棟は少しコンパクトになりますが、これまで以上に救急医療・高度医療に重点を置き、また同時に地域の中核病院としての役割も果たして参りたいと思っております。

病床再編成の概要を少し説明します。
7階：西病棟中心に整形外科と耳鼻咽喉科・皮膚科などを配置しています。東病棟には感染症に対応する陰圧室を備えていますので、引き続き感染症・結核を担当します。

6階：別々の病棟であった消化器内科と外科を同一フロアに配置し「消化器病センター」としました。内科と外科のスタッフが協力しながら、手術前後を継続して対応しますので、これまで以上に緊密な医療が提供できると思っております。

5階：脳神経外科・循環器内科・内科を集中治療室 (ICU) と同じフロアに集めました。脳卒中・循環器病および肺炎などの、高齢者に多くかつ重篤となりやすい疾患を同一フロアで集中的に対応できると思っております。一次脳卒中センターも併設しております。

4階：小児科と産婦人科中心の病棟です。新生児集中治療室 (NICU) を併設し、さらに泌尿器科・麻酔科・放射線科などの混合病棟にしています。
病棟再編成により、患者さんにはご不便をかけることもあるかと思っておりますが、どうぞ新しいけんみん病院の体制にご協力をお願い致します。何か、お気づきの点があれば、スタッフに直接お声がけ頂るか、ご意見箱に投書頂くなど、忌憚のないご意見を頂けると幸いです。
新しくなった「幡多けんみん病院」を、何卒よろしくお願いいたします。

令和2年7月吉日

高知県立幡多けんみん病院
院長 矢部敏和

年始より猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症ですが、第一波を抑え込むことができたのは、幡多地域の皆様のご協力のおかげであり、この場を借りて感謝申し上げます。
さて、本年度4月から6階病棟が消化器内科・外科合同の病棟として稼働開始しております。これにより、患者さんが消化器内科へ入院され、外科手術が必要となった場合にも、患者さんは病棟を移動する必要がなく、担当していたコメディカルスタッフが継続して治療することが可能となります。
私達にとりましても、消化器内科・外科医師同士やコメディカルスタッフとの情報共有がスムーズとなり、より迅速に治療を行うことができます。また、当院は地域がん診療連携拠点病院(特例型)であり、消化器がんに対して積極的に治療を行っておりますので、何かございましたらご相談ください。
チーム消化器としてスタッフ一同、全力でサポートさせていただきます。

外科部長 秋森豊一
消化器内科医長 石川洋一



6階病棟は消化器内科と外科の混合病棟です。
消化器内科病棟に入院し検査した結果、手術などの外科的治療が必要と診断された場合でも検査から外科的処置まで同じ病棟、顔見知りのスタッフが継続して関わり看護を提供していきます。
患者さんご家族の希望に沿った、看護が提供でき、安全で安心した入院生活が送れるよう、サポートさせていただきますので、気兼ねなく声をおかけください。

6階病棟 新谷佳代



東病棟：内科・循環器内科 西病棟：脳神経外科・内科 (一次脳卒中センター併設) ICU・救急外来



西5病棟

「生きる力をパワーにできる病棟です」

西5病棟は、脳神経外科・内科の患者さんが主に入院され、治療とリハビリを併用している病棟です。

脳卒中に対しては、超急性期治療ができる診療体制があり、ICU(重症集中治療室)と協力し、治療と看護、リハビリを併用させています。準急性期脳卒中診療を行う脳卒中ケアユニット(SU)を5床設置し多職種と入院時より関わり脳卒中への対応をしております。

半身まひや言語障害などの機能障害に対してはベットサイドでのリハビリテーションが早期に始まり、患者さんの回復力の素晴らしさに驚いています。

入院時より治療と同時に理学療法士、メデイカルソーシャルワーカー、退院支援看護師、栄養士、薬剤師など多くの職種がチームとして関わることで、脳卒中専門病棟として受け入れを行っています。

近年多くなってきた脳卒中の病気に付いては、頻回な観察や点滴治療などを行いつつながら、食べる事、トイレに行く事、歩く事、など希望に寄り添い、家族、病院スタッフと話し合いながら、生きる力を全力でサポートしています。

重症者や継続的なりハビリが必要な場合については、回復期病棟の協力もあり高知あんしんネット、幡多地域連携パスなどを利用し地域と連携を取りながら、リハビリを行い社会復帰や残存機能を生かす継続したシステムを導入し適切な時期にスムーズに移行できる協力体制があります。

脳梗塞急性期では、脳血管障害による突然の意識障害や手足のまひ、食べ物が呑み込めない、言葉がでないなど緊急に入院される患者さんを24時間対応し、身体的・精神的サポート、併せてご家族の精神的サポートも行ってまいります。

急性期は状態変化が起こる可能性が高く、看護師の鋭い観察力と素早い判断力が求められます。スタッフ同士のコミュニケーションを良くし、協力しながら統一した看護の提供ができるように日々努力しています。

多職種とまた退院後の再発予防も入院中に指導を行い自己管理や生活改善に向けて取り組みを行い住み慣れた地域の中でその人らしく生活を再獲得できるようにチームで取り組んでいる病棟です。

病気・障害を持ちながらも前向きに頑張る患者さんに寄り添い一緒に目標を目指す活気あるスタッフが在る病棟です。

西5病棟 岡史恵



東5病棟

東5病棟は、以前の東6病棟が移動し内科と循環器内科を担当する病棟となりました。移動にあたって、スタッフ一丸となって、数ヶ月前より担当を決め準備を行い、無事に移動することができました。病床数は47床から44床へと減少。スタッフの異動がありました。看護師31名、看護助手4名と増員し、より充実した援助に取り組んでいます。

入院患者さんは高齢者が多く、昨年度平均年齢74.9歳、ADLに介助の必要な方がほとんどです。緊急入院も多く、昨年度は病床利用率81.65%でした。今年度は心臓リハビリテーション・糖尿病・呼吸リハ・S・認知症(抑制ゼロ)の5チームが活動して知識技術の向上に取り組んでいます。先を見据えた援助を目指す、活気のある病棟です。

東5病棟 寺田恵美



ICU・救急外来

ICUには34名の看護師が配置されており、ICUと救急外来を担当しています。

ICUは幡多地域唯一の集中治療室として急性期医療の中核的役割を担っており、生命に危機的な状況にある全科の重症患者さんを受け入れ、様々な医療機器を使用した専門的な治療が行われています。

救急外来においても『24時間365日救急搬送依頼を断らない』という病院の方針のもと、救急車の受け入れを行っています。令和元年度の全救急外来患者数は10038人うち救急車搬入2706台でした。またJ-TAS(緊急度判定支援システム)を用いて、緊急度・重症度をトリアージして治療の優先順位を決め、必要な患者さんが時間内に適切な治療をうけられるよう取り組んでいます。

これからも日々精進することを忘れず、患者さん・ご家族にとって、その時々最善を共に考え看護を提供していきます。不安なことなどありましたらお気軽に声をかけてください。

ICU・救急外来 半山美花



健康まつり



■各種相談コーナー
健康まつりでは、看護師・薬剤師・臨床検査技師・理学療法士・栄養士による相談コーナーを設置しました。

■初めての試み
令和元年10月26日(土)に当院で健康まつりを開催しました。
今年で創立21年目を迎え日頃より当院の運営にご理解・ご協力いただいております幡多地域の住民の方々とのつながりを改めて大切にしたいと思い開催の運びとなりました。
当日はお天気にも恵まれ、200人近くの方に来場いただき大盛況でした。

■健康まつりの様子
宿毛東中学校の生徒さんによるプラスバンド演奏がありました。
流行の曲や懐かしい曲などとても素敵な演奏で健康まつりを盛り上げてくれました。
売店では、からあげ・たこ焼き・いも天・たいやき・駄菓子等の販売もありました。



■健康体操
高知家健康パスポート事業の一環として、「楽しく動く」を目的に健康体操を実施しました。
運動を始めたけれど、やり方が分からない！といった方にも手軽にしていただけ筋力トレーニングの方法や、ランニングを始めてみようと思う方にはピッタリの走り方(歩き方)やコツ等をレクチャーしました。

ご来場いただいた方には、普段の生活で気になることや身体についての不安を気軽に相談できる機会になったのではないのでしょうか。
また、ご自身の健康について考えるきっかけになれば嬉しく思います。

- 血圧測定・健康相談
- 栄養相談
- 血糖測定
- タバコの相談
- 対組成測定

今回の健康まつりにご来場いただきました地域住民の皆様並びにご協力いただきました関係者の皆様にご場をお借りしてお礼申し上げます。
今後も継続して開催していきたいと思っております。
今後、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



7F

整形外科
耳鼻咽喉科
皮膚科

7階病棟は、整形外科・耳鼻科・皮膚科・結核・感染症病棟です。患者さんの早期回復に向けて他職種と協働し、安全・安心な看護の提供に取り組んでいます。
整形外科の患者さんは、突然の病気や怪我や事故により手術となることもあり、日常生活の再構築を余儀なくされる患者さんが多く入院されます。特に高齢の大腿骨折の患者さんの緊急入院手術が多くなっています。入院前の生活を入院中にもとり入れ患者さんがその人らしさを大切に穏やかに療養生活を過ごしながら安全に配慮しリハビリに努め早期回復できることを目標に看護を行っています。そして入院早期より退院を見据えて他職種と地域の病院や施設との連携をはかり、安心して在宅療養ができるように患者さんご家族の意向をうかがい退院支援を行っています。
結核・感染症の患者さんは、隔離された状況下で長期入院となることがあり精神的なサポートと、感染に関する知識・技術をもった看護実践を目指しています。



7階病棟 福本美香

下線の手術をおこなっています。患者さんの病態に応じた安全・安心な看護の提供に取り組んでいます。



4F

小児科
産婦人科
泌尿器科
麻酔科
放射線科

4階は、小児科(NICU)・産婦人科・泌尿器科・麻酔科・放射線科・循環器内科・外科の混合病棟です。
小児科と産科は、幡多地域の周産期医療を担っており、地域・外来と連携し妊娠から出産、産後まで継続したサポートを行っています。スタッフの中には、日本看護協会認定されたアドバンス助産師6名が在籍しており、バースプランや乳房ケアにも積極的に取り組んでいます。小児科は、全診療科の子供たちが入院してきます。泌尿器科は、検査・治療・手術を受ける患者さん、循環器内科は、主に心臓カテーテル検査を受ける患者さんが入院してきます。
4階に入院してくる患者さんは、新生児から老年期までと年齢層も幅広く、急性期から終末期まで、各時期に応じた看護を提供しています。患者さんご家族の気持ちに寄り添い、安心して治療が受けられ、希望される場所に退院できるように多職種と連携し取り組んでいます。



4階病棟 奥本瑞子



pick up!

尿失禁・骨盤臓器脱 専門外来

診察日: 第1金曜日 13:00~17:00
担当医: 久野貴平(高知大学医学部附属病院 泌尿器科)



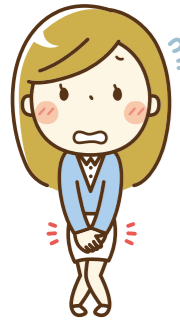
《尿失禁》

尿失禁とは自分の意思とは関係なく尿が漏れてしまうことです。40歳以上の女性のうち、4割以上が経験しているようです。咳やくしゃみなどの腹圧時に漏れるのは「腹圧性失禁」、尿がしたくなってトイレに行く途中で漏れてしまうのは「切迫性尿失禁」と言われます。

尿失禁の状態や原因に応じて、きちんとした治療法があります。

「腹圧性尿失禁」は、尿道のまわりの外尿道括約筋や骨盤底筋群を強くする骨盤底筋体操で改善が期待できます。しかし、この骨盤底筋体操などの保存的療法で改善しない場合は手術適応となります。身体に害のない素材のメッシュテープを尿道の下に通してぐらつく尿道を支える「TVT手術」や「TOT手術」は、身体への負担が少なく、長期成績も優れています。

これらの手術は20分程度の手術であり、幡多けんみん病院で手術が可能です。また、一方「切迫性尿失禁」の治療には、抗コリン薬やβ3受容体作動薬などの薬物療法が有効です。



骨盤内の膀胱、子宮、直腸は、筋肉や靭帯など支持組織に支えられ位置を保っています。この支持組織がゆるむと、だんだん位置が下がってきてしまいます。これが骨盤臓器脱です。

膣の前側の壁がゆるんで膀胱と一緒に下がるのが「膀胱瘤」。子宮を支える組織がゆるんで子宮が膣の中に落ち込むのが「子宮脱」。膣の後側の壁がゆるんで直腸と一緒に下がるのが「直腸瘤」です。

主な原因は出産で、加齢も大きな要因で、継続的に腹圧がかかる立ち仕事、スポーツ、便秘、肥満なども原因となります。

膀胱が下がる「膀胱瘤」が一番多いですが、膀胱と子宮、両方が下がることもよくあります。初期には横になったりお風呂に入ることで、下がってきた部分が自然に戻ることもあります。が、進行すると、「股の間に何か挟まった感じ」「ピンポン球のようなものが出てくる」といった症状が出てきます。

年齢や合併症により、ベッサリと言っているリングを入れる保存的治療を行う場合もあります。腹腔鏡下仙骨腫固定術という手術も有効です。

この手術は、高知県においては唯一、高知大学医学部附属病院 泌尿器科が行っております。幡多けんみん病院で

《骨盤臓器脱》

尿失禁・骨盤臓器脱ともに実際に悩んでおられる方は大変多いのですが、恥ずかしいので我慢している方がほとんどのようです。状態や原因に応じてきちんと治療法がありますので、我慢せずにご相談いただければと思います。



は、手術までの検査や診断を行い、大学病院と円滑に連携いたします。

pick up!

腹腔鏡手術について

診察日: 水・金曜日 8:30~11:30
担当医: 桑原道郎(幡多けんみん病院 消化器外科部長)



幡多けんみん病院の外科は、お腹の手術の7割を腹腔鏡手術が占めます。そこで今回腹腔鏡手術を紹介させていただきます。

腹腔とは胃や腸が収まった腔を指しますが、すき間はありませぬ。お腹に小さな孔を空け、二酸化炭素を注入して腹腔内に空間を作り、その空間を利用して手術するのが腹腔鏡手術です。

見るだけでは手術はできませんので、腸をよけたりもったりする鉗子、組織を切るための電気メスなど、道具を出入れするための孔が必要で、す。

孔にはポートと呼ばれる筒を留置して道具の出し入れをします。通常虫垂切除術や胆嚢摘除術では3~4力所に、胃や大腸の手術では5~6力所にポートを留置して手術を行います。切り取った臓器は、胆嚢では2~3cm、胃や大腸では4~5cmにお臍の創を広げて取り出します。

腹腔鏡手術の利点

- 1 精緻で正確な手術が可能
- 2 合併症が少ない
- 3 精神的肉体的負担が少ない
- 4 整容性が良い

傷が小さいと、手術後の苦痛が少なくおなかの創も目立ちにくくなります。そして手術に対する恐怖心や不安も少なくするでしょう。これらはとても大切なことですが、腹腔鏡手術の最大の利点は、精度の高さと手術後の合併症の少なさです。創の痛みは、1週間もすればほとんどなくなり、不安も手術をするまでです。大切なのは手術の質です。

腹腔鏡手術では、高性能カメラでとらえた術野を大きなモニター画面に映し出して手術を行います。術野が鮮明に拡大視されますので、肉眼ではとらえられないほど小さな血管や細い神経線維も判別でき、より精緻で正確な手術が可能となります。

その結果、手術で切り取らなければいけない範囲を正確に切り取り、残す組織はできるだけ傷つけずに残す手術が可能となるのです。そのため、拡大視効果を利用して毛細血管を逐一止血し、出血させることなく、鮮明な術野を保ちつつ手術を進めなければなりません。それには高い技術が必要で、その技術の高さは、術後経過の良さや合併症発生割合の減少として表れます。

癌の手術で最も気になるのは再発ですが、癌の再発のほとんどは、手術した時点で小さすぎて検査で指摘できなかったものが、時間が経つことで、検査で指摘できる大きさまで育つたもので

つまり、再発した人は、手術した時点で、すでに微小転移があったのです。よって、癌の再発率としては、腹腔鏡あるいは開腹という手術手技の違いや施設間の差は出にくいのです。

一方、合併症の発生割合は施設によって大きく異なります。当院の合併症発生率はとても低く、入院期間も短くなっています。低侵襲と言われる腹腔鏡手術の侵襲をさらに低くし、患者さんの身体的、経済的な負担も軽減できていると考えています。

また、昨今の増大する医療費問題の点でも貢献できていると思われれます。今後も手術が必要となつてしまった患者さんに、体に優しく、正確で安全な腹腔鏡手術を受けて頂けるように研鑽して参ります。



**会話をするときは
マスクをつけましょう!**



5分間の会話は
1回の咳と同じ

**窓やドアを開け
こまめに換気を!**



**他の人と
十分な距離を取る!**



2メートル

飲食店でも距離を取りましょう!

- ・ 多人数での会食は避ける
- ・ 隣と一つ飛ばしに座る
- ・ 互い違いに座る



出典:厚生労働省

編集後記

日本でオリンピックが開催される楽しみな1年となるはずが、新型コロナウイルス感染症の世界的流行のため、一転、多くの制限を行いながら日々の営みを送ることを余儀無くされる1年となりそうです。

高知県においては新型コロナウイルス感染症の第一波、第二波の流行がありました。幡多地域でも一定の流行がありましたが、幡多地域の住民の皆さんや医療従事者の対応で乗り切ることができました。しかし自粛が緩和された今、予想通り新型コロナウイルス感染症の患者さんが増えてきています。私たち各々が、日々の生活の中で気をつけるべきことに気をつけて大きな流行にならないように対応していきましょう。

このような世の中の変化の中、当院は幡多の医療の将来を見据え病棟再編を行いました。はた家Vol.5では病棟再編について特集を組んでいます。このほか最近注目されている腹腔鏡手術や尿失禁・骨盤臓器脱専門外来について、20周年を記念して初めて開催された「健康まつり」についてなど盛りだくさんの内容となっていますので是非手にとってお読みください。

けんみん病院のスタッフ一同、新しい生活様式を実践しながら、地域の皆様に必要な医療を適切に提供していきたいと考えています。これからもよろしく願いいたします。

内科 川村 昌史

満点レシビ delicious & healthy



栄養科
管理栄養士
片岡 航兵

Myoga and tofu with dressing

【2人分】

みょうが 2個
きゅうり 1/2本
ほうれん草 1/4束
ツナ缶 1/4缶
絹ごし豆腐 1/4丁
すりごま 小さじ1
みりん 小さじ1/2
麵つゆ(濃縮) 小さじ1/2
塩少々

「みょうがの白和え」

- ①絹ごし豆腐はほぐして電子レンジで40秒ほど温めてから水切りをする。ほうれん草は塩ゆでする。
- ②みょうがは小口切り、きゅうりは千切りにする。きゅうりは塩少々でもみ、15分ほど置いて水気を切る。
- ③①をボウルに入れて滑らかになるまでつぶし、すりごま、みりん、めんつゆで味を調える。みょうが、きゅうり、油を切ったツナ、ほうれん草を加えてよく和える。



池
PTの

HATA再発見

行ってみよう!

『新足摺海洋館「SATOUMI」 2020年7月18日 グランドオープン』

子供のお出かけの場の1つとして、高知県立足摺海洋館があります。

リハビリテーション室
理学療法士 池 雅道

竜串地域の「海洋学園構想」の一環として1975年に開業しました。「土佐の海と黒潮の魚たち」をメインテーマに土佐清水市および大月町の黒潮が迫る沿岸海域を泳ぐ魚類から、磯の潮だまりに棲む無脊椎動物まで大小多種多様な海の生物200種約3,000匹の飼育展示をしてきました。開館から45年経過して施設の老朽化が進んでおり、様々な準備を経て新しく生まれ変わることとなりました。2020年7月18日開館、愛称は「SATOUMI」で、「竜串エリアすべてが大きな自然のミュージアム」をコンセプトにした水族館です。

四国最大級の水族館、皆さんも是非足を運んでみてください。新しい発見や楽しみ方が見つかると思います。



外来診療医師案内

初診午前中受付 8:30~(受付箱7:30設置)

受付 ☎(0880)66-2222

2020.9.1

はた家

Vol.15

| 診療科 | | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
|----------------------|----------------------|---------|---------|----------|-------------------|------------------|-------------------|-------------------------------------|-------|
| A 外来 | 外科 | 午前 | 1診 | 秋 森 | 川 西 | 桑 原 | 秋 森 | 桑 原 | |
| | | | 2診 | | 上 岡 | 沖 | | 川 西 | |
| | | | 3診 | 宇都宮 | 石 田 | 尾 崎 | 石 田 | 岡田(第1以外) 呼吸器外科 | |
| | 整形外科 (受付 11:00迄) | 午前 | 1診 | 田 所 | 担当医 (予約のみ) | 手術日 | 田 所 | 手術日 | |
| | | | 2診 | 橋 元 | | | 柳 川 | | |
| | | | 3診 | 前 原 | | | 佐 野 | | |
| | 脳神経外科 | 午前 | 1診 | 岡 田 | 野 島 | 野 島 | 野 島 | 細 田 | |
| | | | 2診 | 細 田 | 岡 田 | 細 田 | 岡 田 | 野 島 | |
| | | 午後 | 1診 | 岡 田 | 野 島 | 野 島 | 野 島 | 細 田 | |
| | 皮膚科 (受付 11:00迄) | 午前 | | 石 元 | 大澤/石元 | | 石 元 | 大澤/池田 | |
| | | 午後 | | | 石 元 | 石元(pm2:00~) | | 池 田 | |
| | 禁煙外来 | 午後 | 《完全予約制》 | | | 矢 部 (月2回)要問合せ | | | |
| B 外来 | 内科 (受付 11:00迄) | 午前 | 予約外 | 山中/宮内/児玉 | 佐 田 | 野 島 | 猪 野 | 橋 本 | |
| | | | 予約 | 野 島 | 橋本/猪野 | 川村/宮内 岡(血液)隔週 | 野島/橋本 | 川村/山中 | |
| | | 午後 | 予約のみ | 野 島 | 橋本/猪野 | 川村/宮内 岡(血液)隔週 | 野島/橋本 | 山 中 | |
| | 循環器内科 | 午前 | 1診 | 吉 本 | 矢 部 | 大 澤 | 山 中 | 吉 本 | |
| | | | 2診 | 岡 本 | | 倉 岡 | | 北代/山本(隔週) | |
| | | 午後 | 《完全予約制》 | | | | | ペースメーカー外来 PM2:00~ | |
| | 消化器内科 (受付 11:00迄) | 午前 | 予約外 | 安 倍 | 高 崎 | 小笠原 | | 石 川 | |
| | | | 予約のみ | 上 田 | 石 川 | 上 田 | 小笠原 澤田(晴)/沖 | 森 澤 | |
| | | 午後 | 予約のみ | 上 田 | 上 田 | 上 田 | | | |
| | 放射線科 | 午前 | 随時 | | | | 坪 井 | | |
| | 泌尿器科 (受付 10:30迄) | 午前 | 1診 | 芝 | 澤 田 | 澤 田 | 芝 | 芝 | |
| | | | 2診 | 重 久 | | | 重 久 | 重 久 | |
| 午後 | | | 手 術 | 澤 田 | 澤 田 | 手 術 | 久野(第1) 女性尿失禁外来 | | |
| C 外来 | 産婦人科 | 午前 | 産科 | 濱 田 | 中 野 | 森 | 濱 田 | 中 野 | |
| | | | 婦人科 | 中 野 | 森 | 濱 田 (予約のみ) | 中 野 | 濱 田 (予約のみ) | |
| | | 午後 | | 濱 田 | | 泉 谷 (予約のみ) | 濱 田 | | |
| 眼 科 | 午前 | 《完全予約制》 | | | 高知大医師 | | 高知大医師 | 高知大医師 | |
| D 外来 | 小児科 | 午前 | 1診 | 白 石 | 白 石 | 白 石 | 白 石 | 白石/前田(隔週) | |
| | | | 2診 | 前 田 | 前 田 | 萩 野 | 前 田 | 萩 野 | |
| | | | 3診 | 澤 井 | 澤 井 | | 桑 名 | 午前/午後 石原(腎)(月1回) 大島(小・外)(月1回) | }要問合せ |
| | | 午後 | 1診(予約) | 前 田 | 白石(循環器) | 前 田 | 前 田 | | |
| | | | 2診(予約) | 桑 名 | | 萩 野 | | 澤 井 | |
| | | | | | 山本(循)(第3) 要問合せ | | | 武市(発達) (隔週)要問合せ | |
| 耳鼻咽喉科 (受付 11:00迄) | 午前 | | 池 永 | 手 術 | 池 永 | 手 術 | 池 永 | | |
| | 午後 | | 予約のみ | 手 術 | 予約のみ | 手 術 | 予約のみ | | |
| 麻酔科 緩和ケア | 午前 | | | | 橘 | | | | |

※担当医師は、手術や出張により変更になる場合があります。 ※初診及び予約以外の方の受付時間は午前11時30分までとなっています。
 ※整形外科・内科・消化器内科・耳鼻咽喉科の受付は午前11時までとなっています。
 ※皮膚科の受付は水曜日以外は午前11時まで、水曜日は午後2時から4時までとなっています。 ※泌尿器科の受付は午前10時30分までとなっています。
 ※眼科・禁煙外来は完全予約制です。予約は予約変更係(0880-66-2222)へお電話ください。

発行元 高知県立幡多けんみん病院
〒788-0785 高知県宿毛市山奈町芳奈3番地1
TEL: (0880)66-2222(代表) FAX: (0880)66-2111

発行月 令和2年9月
制作 CC委員会